

## 投与開始前



### 効能又は効果

- ▶ 透析施行中の腎性貧血



### 投与開始の目安

#### 血液透析患者の場合

- ▶ Hb濃度で10g/dL未満

#### 腹膜透析患者の場合

- ▶ Hb濃度で11g/dL未満



### 併用注意薬について

下記とエベレンゾ錠を  
併用する場合

前後1時間以上間隔をあけて、  
エベレンゾ錠を服用してください。

#### ▶ リン結合性ポリマー

(セベラマー塩酸塩、ビキサロマーなど)

#### ▶ 多価陽イオンを含有する経口薬剤

(カルシウム、鉄、マグネシウム、アルミニウム等を含む製剤)

下記とエベレンゾ錠を  
併用する場合

患者さんの状態を  
慎重に観察してください。

#### ▶ HMG-CoA還元酵素阻害剤(スタチン系薬剤)

(シンバスタチン、ロスバスタチン、アトルバスタチンなど)

下記とエベレンゾ錠を  
併用する場合

エベレンゾ錠の減量を考慮し、  
患者さんの状態を  
慎重に観察してください。

#### ▶ プロベネシド

#### ▶ ゲムフィブロジル(国内未承認)